

M. K.（社会システム学科・2年次生）

I. 留学レポート

① 留学を目指した理由

私は幼い頃から英会話教室に通っていたこともあって、将来は英語を使って働きたいと思っていました。そのため、留学へ行きたいとは思っていたのですが、なかなか良い機会が無く断念してきました。大学では留学へ行く決めていたので、セメスター語学留学のことを知ったときに迷いもなく行くことにしました。また、私にとって初めての留学で自分に合うのかなどの不安もあったので、協定大学派遣留学よりも期間が短いセメスター語学留学を選びました。

② 留学決定から出発までの準備期間

留学が決定してから出発までは、航空券や eTA（電子渡航認証）の手続き、事前授業などで忙しかったです。学習面では、リスニングを中心にしていました。出発前に TOEIC を受けたので、その対策などもしていました。

③ 現地到着後

私は関西空港→成田空港→バンクーバー→ウィニペグの順に乗り換えました。ウィニペグ空港に着いたのは深夜でしたが、ホストファミリーが迎えに来てくれました。空港は小さいのですがすぐに会えました。また、空港がダウンタウンに近いので、家までそんなに遠くない場合が多いと思います。オリエンテーションの日は、ホストファミリーが教室まで送ってくれて、広いキャンパスでも迷うことは無かったです。

④ 語学研修機関

◆ 施設・環境・スタッフ

マニトバ大学には、数多くの教室や2つの大きな図書館などがあり、学習しやすかったです。また、スターバックスやハンバーガーなど飲食店も充実しています。先生やサポーターの方がとても親切にしてくれます。

◆ 授業内容・課題・試験

出発前に受けるプレメントテストでクラスが決まり、2ヶ月ごとのテストでクラスが上がっていきます。テストが難しくなっていくので、クラスを上げるのは大変でした。テストは Midterm test と Final test が月末にありパソコンで受けます。クラスのレベルが難しかったり簡単だったり、クラスを変えたがっていた友人が多かったのですが、途中でクラスを変えてもらう事はなかなかできないみたいです。私の場合、課題は特に多くないので、授業の復習や、日本から持っていった参考書にも充分時間をとれました。

⑤ クラブ、課外活動、ボランティア活動

私はクラブ活動やボランティア活動には参加していませんでしたが、週末にある IEP（Intensive English Program）のアクティビティへ参加したり、毎週木曜日の放課後にあ

る Language Exchange で現地の学生と交流していました。また毎週水曜日にある Conversation café では他のクラスの留学生とトランプをしたりお菓子を食ったりできて、友達が増える機会になりました。

⑥ 現地での住まいについて

私のホストファミリーは、ご年配の夫婦と犬が1匹で温かい家族でした。ホストファミリーの孫がたまに遊びに来ていたのですが、まだ2歳でとても可愛かったです。初めの頃に家の周りを案内してくれたので、すぐに1人でも出かけられました。ウィニペグは夏になるとたくさんのイベントが毎日のように開催されているのでとても楽しいところです。

⑦ 長期休暇の過ごし方

私は長期休暇を利用して旅行へ行くことができなかったのですが、暇な日がなく充実した休暇を過ごせました。一人暮らししている友達の家へ泊まったり、近場へ出かけたりしました。普段ホストファミリーとの時間をとることができなかったのですが、この長期休暇で、一緒に出かけることができたので良かったです。

II. 留学の感想

① 留学中で楽しかったこと、最も印象に残っていること

留学に来て良かったと一番に思えたのは、色んな国の人と仲良くなれたことです。放課後に出かけたり、休日にもみんなで集まって遊んでいました。言葉が通じないからといって、しらける事もなく、いつも楽しんでいました。今でも毎日のように連絡をとる友達ばかりです。

② 留学中でつらかったこと、最も苦労したこと

初めの頃に、学生支援課のような所でサインを貰わないといけなくて、内容を伝えようとしたのですが全員が優しい訳ではなく、冷たい態度をとられてしまい、その時は自信をなくしました。自分は話すことが苦手だったので、初めの頃は結構大変で、時間もかかりました。

③ 文化、習慣などの違いで驚いたこと

アジア人とはそこまで違いを感じたことはなかったのですが、ホストファミリーとかが笑っていてもあんまり面白くなかったりとか、怒るタイミングが分からなかったりしました。後はバスがとても自由です。出発する時間になっても運転手さんがいなくて遅刻したこともあったり、早く来て先に行ってしまったりするので、時間に余裕をもって行動しなければいけません。

III. 留学志望者へのアドバイス

① 日本から持って行って特に役立ったもの

パソコン、洗濯ネット、ハンガー、乾燥対策品、目薬、常備薬、コロコロ、熱冷シート

② 語学力の向上、留学の成果、留学前と後で変わったこと

Reading はあまり伸びませんでした。Listening や Speaking が自分でも上がったと思います。聞くにしても喋るにしても、頭の中で日本語にしなくなる癖がついて、応答が早くなりました。英語の映画や音楽が前に比べて聞きやすくなりました。

③ これから留学を考えている方にアドバイス

マニトバ大学は比較的日本人が少ないので、英語を使う機会が多いと思います。どうしても海外の方が積極的に授業に参加しているので、それに圧倒されてしまいがちですが、間違っても、発音が下手でも、どんどん喋ることが大事だと思います。後は特に深く考えないことを私は気をつけていました。せっかく留学に来たのでストレスなどで楽しめないのは勿体無いと思ったからです。

IV. 将来の目標

① 今後の進路、将来の目標・夢

TOEIC の点数を上げて、空港関係か外資系に就職することを目標としています。英語だけではなく中国語検定を取ろうと思っています。

V. 写真





IEP のアクティビティで動物園へ行った時の写真